

# 9月定例会のあらまし

9月定例会は、8月28日から9月25日までの29日間の会期で開催されました。

初日には固定資産評価審査委員会委員の選任、教育委員会教育長および教育委員の任命を全会一致で同意しました。

その他、弥富市短時間勤務会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について、弥富市立保育所条例の一部改正、令和元年度弥富市一般会計補正予算（第2号）など25議案が提出され、中日には令和元年度弥富市一般会計補正予算（第3号）が追加上程されました。所管の委員会に付託、審議し、認定第1号を除き、全て原案どおり可決しました。

一般質問では、9人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、委員会に付託された審議については委員会レポートをご覧ください。

本会議  
初日



議案  
質疑



一般会計歳入  
歳出決算認定

**問** 入札発注方法を工夫しは。

**答** 設計段階でのコスト意識を持ち、経費削減など精査し、入札方法についても一般競争入札の採用、先進自治体も参考に歳出の削減に取り組んでいく。

本会議  
最終日



## 那須英二議員 子育て支援の観点から給食費も無償にすべき。

反対

保育料の無償化には給食費が含まれていない。  
少子化の時代で子育て支援の観点から給食費も無償にすべき。  
国保は繰入金を減らしており、加入者負担が重くなっているので認定できない。  
介護保険や後期高齢者医療保険については抜本的な見直しを求めていくべき。  
公共下水、農排水については、将来負担がどんどん膨らんでいく。  
合併浄化槽で対応することも含めコストダウンを図るべき。

意見書の提出

- ◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について  
提出先【内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣】
- ◆国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について  
提出先【内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】
- ◆愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出について  
提出先【愛知県知事】